



## 梅雨空のもと子どもたちの元気な声

いよいよ一学期も7月に入りました。

学校では、6月7日（金）教職員による救命救急講習会、6月10日（月）には「6年生によるプール清掃」を経たあと、6月17日（月）のプール開きとなりました。毎日の天気が気になりながら、梅雨の合間をぬって「プール水泳」を実施し、プールでは子どもたちの歓声が聞こえてきます。梅雨空のため実施の判断が難しい日もあるのですが、不確かな日程にもかかわらず、地域のボランティアの皆さんや保護者の皆さんによるプール見守りをお世話になっております。ありがとうございます。



救命救急講習



プール清掃



プール開き

## ふわふわの気持ちで、友だちとつながろう

気温が上がり、湿度も高くジメジメする季節になってきました。

少しトゲトゲしている子ども達の様子が見られるときもあります。今年も6年生の学習で藤原武先生を講師にお招きして「つながる力・想像する力・共感する力」についてお話を聞かせていただきました。

また4年生と6年生が一ノ井児童館を訪問しキャラクター探しや「ふわふわくん・ちくちくくん」を使っ



て自分や友だちの気持ちりについて考えました。

自分の感情だけでなく、お互いに相手を思いやる言葉をかけ合える百合が丘小学校になってほしいと思っています。

一ノ井児童館にて



藤原先生講演会

# “一人の百歩より、百人の一步” 人権講演会開催

6月25日（火）には、四日市市から伊藤玲江先生に来ていただき「わたしにできること」というテーマで人権講演会を開催しました。5限目に5年生が、6限目には6年生と学校運営協議会の皆さんがお話を聴き、意見交流しました。

伊藤先生のお話は、ご自身のお子さんのことを交えわかりやすくお話していただきました。

「差別がなくなるか、なくならないかではなく、なくすか、残すか」「本当のことかどうかを考えるためには、いろんなことを知ること・学ぶこと」「差別を止められない自分に気づくことも、差別をなくすこと」

そして、「一人の百歩より、百人の一步」が大切とも教えていただきました。

今後、多くの保護者の皆さんにも参加していただくことにより、児童との意見交流がすすみ、子どもたちにとってより効果的な学びの場になってほしいと思っています。



ほかにもたくさんの学びの取組がありました。

6月4日（火）4年生、社会科学習の一環で青蓮寺ダムの見学に行きました。



6月6日（木）サツマイモ植え 1・2年生がボランティアの皆さんに教えていただきながら「サツマイモの苗」を植えました。秋にたくさんのサツマイモが収穫できるといいですね。ボランティアの皆さんありがとうございます。



6月14日（金）避難訓練・引き渡し訓練 災害により車でのお迎えが不可能となったことを想定した引き渡し訓練にも、保護者の皆様のご協力により、混乱なく終了することができました。ありがとうございました。



6月24日（月）

ぶどう袋掛け体験

3年生が山口さんのぶどう畑に再び行かせていただきました。今回は一人ひとりがデザインした紙の袋をかけるに行かせていただきました。



折り紙教室

毎週水曜日、2限後の業間休みの時間にわらびの間でボランティアの方に教えていただきながら折り紙を楽しませていただいています。ありがとうございます。



子どもを守る家タバストリー

もしもの時に子どもたちが逃げ込める場所、安心できる場所ということがわかるタバストリーがかかっています。覚えておいてほしいと思います。

